

スマートフォンで撮影した動画から、自動で選択された「良いシーン」を高画質プリントにできる！

「動画フォト！サービス」

AR 技術によりスマートフォンをプリントにかざすだけで、動画と音声を自動再生！

● 新開発 ●

平成 26 年 2 月 6 日

富士フイルム株式会社(社長:中嶋 成博)は、「写真のある生活(フォトライフ)で人生を豊かに」というメッセージを発信する「フォトルネッサンス」運動^{*1}の第 3 弾^{*2}として、スマートフォンで撮影した動画から静止画を切り出し、簡単に高画質なプリントを注文できる「動画フォト！サービス」を平成 26 年 4 月下旬より開始します。本サービスは、AR^{*3}技術の活用により、プリントにスマートフォンをかざすだけで、スマートフォンの画面に映ったプリント部分で、動画と音声が自動再生されます。

スマートフォンの急速な普及により、日々の生活の中でも気軽に動画を撮影する機会が増え、特に 30 代までの若年層は、約 25%がスマートフォンで動画を撮影しています。^{*4}特別なイベントばかりではなく、日常の何気ないシーンを撮影するケースが増えており、また、それらの動画を大切な思い出の記録としてプリントにして残したいというニーズが高まっています。

当社が今春よりスタートする「動画フォト！サービス」は、専用のスマートフォンアプリから「動画プリント」と「うごく動画プリント AR」の 2 種類を注文することができます。^{*5}いずれのサービスも当社独自の画像解析技術を活用したソフトウェア「イメージオーガナイザー」により、撮影した動画から自動で「良いシーン」を 20 枚程度切り出して提示します^{*6}ので、簡単に高画質プリントにすることができます。さらに、「うごく動画プリント AR」では、昨今注目されている AR 技術の活用により、プリントに専用のビューアアプリを起動したスマートフォンをかざすだけで、プリントに紐付けられたサーバー上の動画に自動でアクセスし、スマートフォンの画面に映ったプリント部分で、動画が音声とともに自動再生されます。まるで写真の被写体が動き出すような、今までになかった驚きとともに、撮影時の雰囲気や様子も伝えることができるので、祖父母に贈るお子様の写真、リビングに飾る結婚式の写真、誕生日や送別会などで仲間に贈る写真など、様々なシーンに最適です。

なお、「動画フォト！サービス」で動画から切り出した静止画のデータは、当社が提供する画像安心保管サービス「マイフォトボックス」^{*7}に保存することもできます。保存された画像は、通常のプリントはもちろんフォトブックやポストカードなど他のプリントサービスにお使いいただけます。

富士フイルムは“撮る、残す、飾る、そして贈る”の写真本来の価値を大切にしながら、お客さまのニーズの変化や技術の進化に対応した新たな商品・サービスを通じて、お客さまの「思い出をカタチに」していつまでも残していく大切さを伝え続けていきます。

【動画プリント】



※デザインは変更の可能性があります。

【うごく動画プリント AR】



